

2020年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2019年10月29日

上場会社名 オムロン株式会社
 コード番号 6645
 代表者 役職名 代表取締役社長 CEO
 氏名 山田 義仁
 問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長
 氏名 大上 高 充
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け)

上場取引所 東証 市場第一部
 URL <https://www.omron.co.jp/>

TEL (075)344-7070

配当支払開始予定日 2019年12月3日

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	330,229	△6.4	25,731	△19.2	27,449	△12.9	19,082	△27.8
2019年3月期第2四半期	352,961	1.4	31,849	△18.8	31,521	△16.1	26,415	△12.8

(注1) 四半期包括利益 2020年3月期第2四半期 20,832百万円(△30.7%) 2019年3月期第2四半期 30,070百万円(△31.3%)

(注2) 当社は、オートモーティブ・エレクトロニクス・コンポーネンツ・ビジネス (AEC、車載事業) の譲渡決定 (2019年4月16日) に伴い同事業を非継続事業に分類しており、当第2四半期および前年同四半期の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社 株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	92	92	—	—
2019年3月期第2四半期	125	95	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	762,907	518,687	516,589	67.7
2019年3月期	749,878	506,311	504,212	67.2

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	—	42	00	—	—
2020年3月期	—	—	42	00	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	—	42	00
					84	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

未定としておりました2020年3月期の第2四半期末配当金を42円に決定いたしました。なお、期末配当と合わせた年間配当予想は据え置いております。詳細は、本日 (2019年10月29日) 公表いたしました「剰余金の配当 (中間配当) の決定および年間・期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業 税引前 当期純利益	当社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	円	銭		
通期	670,000	△8.5	45,000	△33.1	40,000	△39.3	66,000	21.5	321	39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

連結業績予想の修正の詳細については、本日 (2019年10月29日) 公表いたしました「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、連結業績予想の「当社株主に帰属する当期純利益」には、AEC (車載事業) の譲渡に伴う売却益見込みを含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
 新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期2Q	213,958,172 株	2019年3月期	213,958,172 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	8,598,112 株	2019年3月期	8,596,608 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	205,360,840 株	2019年3月期2Q	209,719,547 株
------------	---------------	------------	---------------

(注) 2020年3月期第2四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式766,683株は、期末自己株式数に含めて記載しております。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しております。
- 当社は、2019年10月29日（火）に投資家向け説明会を開催する予定です。その模様および説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

継続事業

IAB： インダストリアルオートメーションビジネス（制御機器事業）

EMC： エレクトロニクス&メカニカルコンポーネントビジネス（電子部品事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービスビジネス（社会システム事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

その他： 環境事業、バックライト事業など（本社直轄事業）

非継続事業

AEC： オートモティブ・エレクトロニクスコンポーネントビジネス（車載事業）

(注) 2020年3月期第1四半期より、AEC（車載事業）を非継続事業に分類しております。

非継続事業の詳細については、13ページ「（非継続事業）」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(会計方針の変更)	P. 11
(セグメント情報)	P. 12
(非継続事業)	P. 13
(重要な後発事象)	P. 14
3. 補足情報	P. 15
(1) 連結業績概要	P. 15
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 16
(3) 連結セグメント別営業利益実績	P. 17
(4) 期中平均レート実績	P. 17
(5) 連結セグメント別売上高予想	P. 18
(6) 連結セグメント別営業利益予想	P. 18
(7) 期中平均レート予想	P. 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

○ 全般的概況

当第2四半期連結累計期間(2019年4月～9月)における当社グループの業績は、前年同期比で減収減益となりました。米中貿易摩擦の影響などによりグローバルに製造業の景況感の悪化が拡大し、自動車・半導体業界などにおける設備投資が減少しました。その結果、IAB(制御機器事業)やEMC(電子部品事業)において売上高・営業利益ともに前年同期比で減少しました。

当第2四半期の業績結果は以下のとおりです。

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	3,530億円	3,302億円	△6.4%
売上総利益 (売上総利益率)	1,590億円 (45.0%)	1,488億円 (45.0%)	△6.4% (+0.0P)
営業利益 (営業利益率)	318億円 (9.0%)	257億円 (7.8%)	△19.2% (△1.2P)
継続事業 税引前四半期純利益	315億円	274億円	△12.9%
当社株主に帰属する 四半期純利益	264億円	191億円	△27.8%
米ドル平均レート	109.5円	109.2円	△0.3円
ユーロ平均レート	129.5円	122.0円	△7.5円
人民元平均レート	16.7円	15.9円	△0.8円

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第2四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、営業利益および継続事業税引前四半期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しています。

○ セグメント別の状況

IAB(制御機器事業)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	2,015億円	1,779億円	△11.7%
営業利益	333億円	276億円	△17.3%

<売上高の状況>

デジタル業界でスマートフォンや半導体の投資が低迷したことに加え、自動車業界においても、世界的な新車販売台数の減少に伴い投資が抑制されたことなどにより、需要は低調に推移しました。

これらに加えて、円高による為替影響での減少もあり、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少および為替の影響により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

EMC (電子部品事業)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	529億円	459億円	△13.3%
営業利益	46億円	7億円	△85.4%

(注) AECを非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第2四半期連結累計期間のEMCの「セグメント間の内部売上高」の一部を「外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しています。

<売上高の状況>

中国では、輸出の鈍化を受けた設備投資の抑制や消費者の購買意欲の低下によって、家電や工作機械・車載等の需要が減少しました。米州・欧州でも顧客の景況感が悪化し、需要が減少しました。

これらに加えて、円高による為替影響での減少もあり、売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

外部顧客や当社グループ事業への売上高の減少および為替の影響により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

SSB (社会システム事業)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	237億円	313億円	+32.4%
営業利益 (△損失)	△22億円	4億円	—

<売上高の状況>

駅務システム事業や交通管制・道路管理システム事業の堅調な更新需要に対応して、顧客ニーズを踏まえたソリューション提案活動を実施しました。また、消費税増税に対応したシステム改修の需要がありました。

これらの結果、売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や収益性の改善の結果、営業利益は前年同期比で増加しました。

HCB（ヘルスケア事業）

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	555億円	546億円	△1.6%
営業利益	72億円	69億円	△4.2%

<売上高の状況>

国内は訪日外国人の需要が減少した結果、大型家電量販店における売上が低調に推移しました。米州・欧州ではブラジル、ロシアの需要が低調に推移しました。一方で中国では健康医療機器に対する個人消費は底堅く、血压計とネブライザが好調に推移しました。

これらに加えて、円高による為替影響での減少もあり、売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<営業利益の状況>

成長のための投資の継続や為替の影響により、営業利益は前年同期比で減少しました。

その他事業（本社直轄事業）

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	169億円	190億円	+12.0%
営業利益（△損失）	△16億円	10億円	—

（注）その他事業では、新規事業の探索・育成と、社内カンパニーに属さない事業の育成・強化を本社直轄で行っています。

<売上高の状況>

環境事業は蓄電システムの需要が拡大しました。また、前期は7月に豪雨による協力会社の一時的な操業停止の影響があったこともあり、売上高は前年同期比で大きく増加しました。一方で、バックライト事業は顧客の需要が大きく減少しました。

これらの結果、前期の開発・製造受託サービス事業の売却の影響がありましたが、売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<営業利益の状況>

環境事業の新商品の売上高の増加などにより、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

○ 財政状態

VG2.0では、持続的な企業価値向上に向けた投資を積極的に実行する一方、資本効率を重視したROIC経営を継続します。

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金が減少した一方で、オペレーティング・リース使用権資産の計上などにより、前連結会計年度末に比べ130億円増加して、7,629億円となりました。また、負債の部は、制度改定に伴い退職給付引当金が減少した一方で、オペレーティング・リース負債の計上などにより、前連結会計年度末に比べ7億円増加して、2,442億円となりました。純資産の部は当社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ124億円増加して、5,187億円となりました。以上より、株主資本比率は前連結会計年度の67.2%から67.7%となり、積極投資や経営環境の変化に対応できる強固な財務体質が維持されています。

○ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

四半期純利益や減価償却費の計上、売上債権の減少などにより365億円の収入(前年同期比111億円の収入増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

資本的支出などにより149億円の支出(前年同期比23億円の支出減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローの金額から投資活動によるキャッシュ・フローを控除したフリーキャッシュ・フローの金額は215億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払いなどにより、90億円の支出(前年同期比85億円の支出減)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ57億円増加し、1,160億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間において米中貿易摩擦の影響がグローバルの製造業に広がり、第3四半期以降もこの状況が継続すると認識しています。そのため、IAB(制御機器事業)やEMC(電子部品事業)などの売上高の減少を見込みます。また、AEC(車載事業)の譲渡に伴う売却益を計上することで当社株主に帰属する当期純利益の増加を見込みます。これらの結果、通期業績予想を以下のとおり修正いたします。なお、第3四半期以降の前提為替レートは1米ドル105円、1ユーロ117円、1人民元14.7円です。

	売上高	営業利益	継続事業 税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予想(A)	7,090億円	575億円	525億円	425億円	206円95銭
今回修正予想(B)	6,700億円	450億円	400億円	660億円	321円39銭
増減額(B-A)	△390億円	△125億円	△125億円	+235億円	—
増減率(%)	△5.5%	△21.7%	△23.8%	+55.3%	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	7,326億円	673億円	659億円	543億円	260円78銭

(注) 前期実績(2019年3月期)の売上高、営業利益および継続事業税引前当期純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しています。

連結業績予想の修正については、本日(2019年10月29日)に公表いたしました「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流 動 資 産	459,973	61.3	447,917	58.7
現金及び現金同等物	103,850		109,863	
受取手形及び売掛金	149,171		123,453	
貸倒引当金	△ 861		△ 819	
たな卸資産	120,379		124,445	
売却予定資産	73,331		75,117	
その他の流動資産	14,103		15,858	
有形固定資産	115,083	15.3	114,189	15.0
土地	21,746		20,733	
建物及び構築物	118,036		120,166	
機械その他	151,355		145,742	
建設仮勘定	11,316		7,198	
減価償却累計額	△ 187,370		△ 179,650	
投資その他の資産	174,822	23.4	200,801	26.3
オペレーティング・リース 使用権資産	—		34,467	
のれん	40,532		39,111	
関連会社に対する 投資及び貸付金	26,022		25,682	
投資有価証券	28,997		30,140	
施設借用保証金	7,533		7,470	
繰延税金	42,537		36,371	
その他の資産	29,201		27,560	
資産合計	749,878	100.0	762,907	100.0

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(負 債 の 部)				
流 動 負 債	175,555	23.4	179,773	23.6
支払手形及び買掛金・未払金	71,360		65,833	
未 払 費 用	38,290		35,796	
未 払 税 金	3,174		1,887	
短期オペレーティング・リース負債	—		11,868	
売却予定負債	27,730		30,117	
その他の流動負債	35,001		34,272	
繰 延 税 金	733	0.1	942	0.1
退職給付引当金	55,036	7.3	28,081	3.7
長期オペレーティング・リース負債	—	—	23,035	3.0
その他の固定負債	12,243	1.7	12,389	1.6
負債の部合計	243,567	32.5	244,220	32.0
(純 資 産 の 部)				
株 主 資 本	504,212	67.2	516,589	67.7
資 本 金	64,100	8.5	64,100	8.4
資 本 剰 余 金	100,233	13.4	100,572	13.2
利 益 準 備 金	21,826	2.9	22,861	3.0
その他の剰余金	433,639	57.8	443,061	58.1
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 70,200	△ 9.3	△ 68,611	△ 9.0
為 替 換 算 調 整 額	△ 7,687		△ 25,766	
退 職 年 金 債 務 調 整 額	△ 62,648		△ 42,862	
デリバティブ純損益	135		17	
自 己 株 式	△ 45,386	△ 6.1	△ 45,394	△ 6.0
非 支 配 持 分	2,099	0.3	2,098	0.3
純資産の部合計	506,311	67.5	518,687	68.0
負債及び純資産合計	749,878	100.0	762,907	100.0

(注) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、前連結会計年度の連結貸借対照表の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第2四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日 〕		当第2四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		
売 上 高	352,961	100.0	330,229	100.0		
売 上 原 価	194,002	55.0	181,461	55.0		
売 上 総 利 益	158,959	45.0	148,768	45.0		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	102,499	29.0	99,751	30.2		
試 験 研 究 開 発 費	24,611	7.0	23,286	7.0		
営 業 利 益	31,849	9.0	25,731	7.8		
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -	328	0.1	△ 1,718	△ 0.5		
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益	31,521	8.9	27,449	8.3		
法 人 税 等	8,136	2.3	4,562	1.3		
持 分 法 投 資 損 益 (△ 利 益)	△ 126	△ 0.1	230	0.1		
継 続 事 業 四 半 期 純 利 益	23,511	6.7	22,657	6.9		
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)	3,351	0.9	△ 3,364	△ 1.1		
四 半 期 純 利 益	26,862	7.6	19,293	5.8		
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	447	0.1	211	0.0		
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	26,415	7.5	19,082	5.8		

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。なお、当第2四半期連結累計期間の非継続事業四半期純利益 (△損失) には、譲渡予定のAEC (車載事業) に該当する子会社投資の留保利益に係る税効果影響を含めております。

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日 〕	当第2四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日 〕
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		26,862	19,293
その他の包括利益(△損失)－税効果考慮後 為 替 換 算 調 整 額		2,328	△ 18,129
退 職 年 金 債 務 調 整 額		1,534	19,786
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益		△ 654	△ 118
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 計		3,208	1,539
四 半 期 包 括 利 益		30,070	20,832
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期包括利益		468	161
当社株主に帰属する四半期包括利益		29,602	20,671

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
			〔 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日 〕		〔 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日 〕	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				26,862		19,293
1. 四 半 期 純 利 益						
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四半期純利益の調整						
(1) 減 価 償 却 費		14,689			14,625	
(2) 固定資産除売却損(△益)(純額)	△	93			75	
(3) 長期性資産の減損		59			12	
(4) 事業売却益	△	75			—	
(5) 投資有価証券評価益(純額)	△	1,081			△ 1,098	
(6) 退職給付引当金		2,630			165	
(7) 繰延税金		207			1,829	
(8) 持分法投資損益(△利益)	△	126			230	
(9) 資産・負債の増減						
①受取手形及び売掛金の減少		18,169			23,612	
②たな卸資産の増加	△	15,032			△ 9,419	
③その他の資産の増加	△	593			△ 2,833	
④支払手形及び買掛金・未払金の減少	△	7,029			△ 8,176	
⑤未払税金の減少	△	6,068			△ 1,274	
⑥未払費用及びその他流動負債の減少	△	7,666			△ 455	
(10)その他の(純額)		521		△ 1,488	△ 115	17,178
営業活動によるキャッシュ・フロー				25,374		36,471
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
1. 投資有価証券の売却による収入				426		1,371
2. 投資有価証券の取得	△	248			△ 1,370	
3. 資本的支出	△	18,223			△ 15,836	
4. 施設借用保証金の減少(△増加)(純額)	△	217			82	
5. 有形固定資産の売却による収入		1,494			496	
6. 事業売却(現金流出額との純額)		35			—	
7. 事業買収(現金取得額との純額)	△	863			—	
8. その他の(純額)		408			333	
投資活動によるキャッシュ・フロー				△ 17,188		△ 14,924
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
1. 短期債務の増加(△減少)(純額)		353			△ 205	
2. 親会社の支払配当金	△	8,003			△ 8,625	
3. 非支配株主への支払配当金	△	326			△ 162	
4. 自己株式の取得	△	9,528			△ 8	
5. その他の(純額)	△	21			23	
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 17,525			△ 8,977	
IV 換算レート変動の影響				△ 261		△ 6,828
現金及び現金同等物の増減額				△ 9,600		5,742
期首現金及び現金同等物残高				113,023		110,250
四半期末現金及び現金同等物残高				103,423		115,992
非継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高(控除)				8,048		6,129
継続事業に係る四半期末現金 及び現金同等物残高				95,375		109,863
営業活動によるキャッシュ・フローの追記						
1. 支払利息の支払額				59		133
2. 法人税等の支払額				15,094		9,727
キャッシュ・フローを伴わない投資及び財務活動の追記						
1. 資本的支出に関連する債務				2,567		8,489

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間よりFASB会計基準更新第2016-02「リース」およびFASB会計基準更新第2018-11「リース」を適用しています。会計基準更新第2016-02「リース」は、オペレーティング・リースに分類されるリース取引について、一部の例外を除いて、連結貸借対照表上に使用権資産、リース負債を認識することを要求しています。

また、FASB会計基準更新第2018-11「リース」は、FASB会計基準更新第2016-02「リース」の適用時に、比較年度の表示・開示を修正再表示しないことを認めるものであり、当社および子会社は、当規定を適用しています。

さらに、当会計基準更新には、「基準適用日にすでに終了しているあるいは存在する契約に対しリースに該当するか否かの検討」、「リースの分類」、「初期直接費用の資産化について再評価しない」という一連の免除措置や、短期リースの例外措置が認められるため、当社および子会社は、このような免除措置・例外措置を適用しています。

2019年4月1日現在のオペレーティング・リースに係る使用権資産およびリース負債は34,946百万円であり、当社の四半期連結貸借対照表の資産および負債に計上しています。なお、この規定の適用が当社の四半期連結損益計算書および四半期連結キャッシュ・フロー計算書に与える影響に重要性はありません。

当第1四半期連結会計期間よりFASB会計基準更新第2017-12「ヘッジ活動に関する会計処理の限定的改善」を適用しています。当会計基準更新は、適切にヘッジ関係およびヘッジ結果を表示するためにヘッジ会計の認識と測定のガイダンスを変更しており、ヘッジ手段のすべての変動をヘッジ対象の損益影響が示される連結損益計算書の科目と同じ科目に表示することを要求しています。この規定の適用が当社の四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	201,480	52,941	23,654	55,505	16,934	350,514	2,447	352,961
(2)セグメント間の内部売上高	3,191	26,661	2,561	164	3,517	36,094	△ 36,094	—
計	204,671	79,602	26,215	55,669	20,451	386,608	△ 33,647	352,961
営業費用	171,323	75,045	28,374	48,480	22,010	345,232	△ 24,120	321,112
営業利益 (△ 損失)	33,348	4,557	△ 2,159	7,189	△ 1,559	41,376	△ 9,527	31,849

(注1) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、事業の種類別セグメント情報は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の「(2)セグメント間の内部売上高」の一部を「(1)外部顧客に対する売上高」に組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業 (本社直轄事業) 傘下の一部をSSB (社会システム事業) に含めて開示しております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間を新管理区分に組み替えて表示しております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	177,908	45,889	31,328	54,622	18,959	328,706	1,523	330,229
(2)セグメント間の内部売上高	2,703	22,568	2,818	284	1,859	30,232	△ 30,232	—
計	180,611	68,457	34,146	54,906	20,818	358,938	△ 28,709	330,229
営業費用	153,032	67,790	33,702	48,019	19,832	322,375	△ 17,877	304,498
営業利益 (△ 損失)	27,579	667	444	6,887	986	36,563	△ 10,832	25,731

[所在地別売上高]

前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場 (外部顧客)								
日本	77,881	11,548	23,500	12,328	13,347	138,604	1,973	140,577
米州	18,053	8,981	—	11,883	—	38,917	—	38,917
欧州	40,061	9,075	—	10,741	—	59,877	—	59,877
中華圏	43,358	16,551	74	15,113	3,494	78,590	—	78,590
東南アジア他	21,977	6,744	—	5,158	—	33,879	—	33,879
直接輸出	150	42	80	282	93	647	474	1,121
計	201,480	52,941	23,654	55,505	16,934	350,514	2,447	352,961

(注1) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、所在地別売上高は、非継続事業の金額を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の前第2四半期連結累計期間を組み替えて表示しております。非継続事業の詳細については、13ページ「(非継続事業)」をご覧ください。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業 (本社直轄事業) 傘下の一部をSSB (社会システム事業) に含めて開示しております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間を新管理区分に組み替えて表示しております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	IAB	EMC	SSB	HCB	その他	計	消去調整他	連結
主たる地域市場 (外部顧客)								
日本	68,368	11,357	31,181	11,740	18,242	140,888	1,512	142,400
米州	16,189	7,269	—	10,917	—	34,375	—	34,375
欧州	35,279	7,733	—	9,694	—	52,706	—	52,706
中華圏	37,890	13,126	125	16,710	717	68,568	—	68,568
東南アジア他	20,057	6,351	—	5,310	—	31,718	—	31,718
直接輸出	125	53	22	251	—	451	11	462
計	177,908	45,889	31,328	54,622	18,959	328,706	1,523	330,229

(注) 日本以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州
- (5) 直接輸出……………直送輸出取引

(非継続事業)

(1) 非継続事業の概要

当社は、2019年4月16日開催の取締役会において、当社のオペレーティング・セグメントであるAEC（車載事業）、すなわち当社の連結子会社であるオムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社（以下、OAEといいます。）の全株式（注1）および当社の特定子会社であるOMRON AUTOMOTIVE ELECTRONICS de Mexico, S. de R.L. de C.V.を含む当社の連結子会社2社の全株式等ならびに当社の連結子会社2社（注2）の車載電装部品事業を、譲渡対価総額約1,000億円（注3）で日本電産株式会社グループへ譲渡すること（以下、本取引といいます。）を決議し、同日に株式等譲渡契約（以下、本譲渡契約といいます。）を締結いたしました。当該決定に伴い、当第1四半期連結会計期間より、同事業に係る損益を非継続事業に分類し、継続事業と非継続事業を区分して表示しております。

本取引の実行日は2019年10月31日の予定のため、本取引に伴う売却益の計上は、当第3四半期連結会計期間を予定しております。（注4）

(注1) OAEの子会社9社につきましても、当社の連結子会社から異動します。

(注2) 当社の子会社であるOMRON HONG KONG LTD.の車載電装部品事業は、本取引の対象に含めないこととなりました。詳細につきましては、本日（2019年10月29日）公表いたしました「(開示事項の経過)当社連結子会社の異動（株式譲渡等）及び株式等譲渡による売却益の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

(注3) 譲渡対価総額は、財務数値等を含む本譲渡契約記載の条件に基づき最終決定される予定であり、上記の金額から変動する可能性があります。

(注4) 本取引による通期業績への影響額は、本日（2019年10月29日）公表いたしました「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 非継続事業の損益

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期連結累計期間 〔 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日 〕		当第2四半期連結累計期間 〔 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日 〕	
		金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高		63,882	100.0	56,252	100.0
売 上 原 価		49,055	76.8	44,580	79.3
売 上 総 利 益		14,827	23.2	11,672	20.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		5,259	8.2	5,530	9.8
試 験 研 究 開 発 費		4,853	7.6	4,697	8.3
営 業 利 益		4,715	7.4	1,445	2.6
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -		240	0.4	63	0.1
非 継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		4,475	7.0	1,382	2.5
法 人 税 等		1,124	1.8	4,746	8.5
非 継 続 事 業 四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)		3,351	5.2	△ 3,364	△ 6.0

(注) 当第2四半期連結累計期間の法人税等には、譲渡予定のAEC（車載事業）に該当する子会社投資の留保利益に係る税効果影響を含めております。

(重要な後発事象)

当社は、2019年10月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得枠を設定することを決議いたしました。また、同取締役会にて会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

[自己株式の取得]

- | | |
|---------------|--|
| 1. 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得し得る株式の総数 | 5,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.43%) |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 20,000,000,000円(上限) |
| 4. 取得する期間 | 2019年10月30日から2020年10月29日まで |

[自己株式の消却]

- | | |
|--------------|---|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却する株式の数 | 7,713,300株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 3.61%) |
| 3. 消却予定日 | 2019年11月29日 |

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

		第2四半期累計			通期		
		2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年同期比	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
売上高	百万円	352,961	330,229	93.6%	732,581	670,000	91.5%
営業利益 (率)	百万円 (%)	31,849 (9.0%)	25,731 (7.8%)	80.8% (△1.2P)	67,254 (9.2%)	45,000 (6.7%)	66.9% (△2.5P)
継続事業税引前四半期(当期)純利益 (率)	百万円 (%)	31,521 (8.9%)	27,449 (8.3%)	87.1% (△0.6P)	65,912 (9.0%)	40,000 (6.0%)	60.7% (△3.0P)
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	26,415	19,082	72.2%	54,323	66,000	121.5%
1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	125円95銭	92円92銭	△33円03銭	260円78銭	321円39銭	+60円61銭
総資産	百万円	740,484	762,907	103.0%	749,878		
株主資本 (株主資本比率)	百万円 (%)	517,387 (69.9%)	516,589 (67.7%)	99.8% (△2.2P)	504,212 (67.2%)		
1株当たり株主資本	円 銭	2,476円91銭	2,515円53銭	+38円62銭	2,455円24銭		
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	25,374	36,471	+11,097	71,245		
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	△17,188	△14,924	+2,264	△34,957		
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	△17,525	△8,977	+8,548	△40,783		
継続事業に係る四半期末現金及び 現金同等物残高	百万円	95,375	109,863	+14,488	103,850		

(注1) 連結子会社数は145社、持分法適用関連会社数は20社です。

(注2) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第2四半期、2019年3月期および2020年3月期予想の売上高、営業利益および継続事業税引前四半期(当期)純利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。

(注3) 2020年3月期予想の「当社株主に帰属する四半期(当期)純利益」には、AEC(車載事業)の譲渡に伴う売却益見込みを含めております。

(2) 連結セグメント別売上高実績

(単位：億円)

		2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期比
IAB	日本	779	684	87.8%
	米州	181	162	89.7%
	欧州	401	353	88.1%
	中華圏	434	379	87.4%
	東南アジア他	220	201	91.3%
	直接輸出	2	1	83.3%
	計	2,015	1,779	88.3%
EMC	日本	115	114	98.3%
	米州	90	73	80.9%
	欧州	91	77	85.2%
	中華圏	166	131	79.3%
	東南アジア他	67	64	94.2%
	直接輸出	0	1	126.2%
	計	529	459	86.7%
SSB	日本	235	312	132.7%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	1	1	168.9%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	0	27.5%
	計	237	313	132.4%
HCB	日本	123	117	95.2%
	米州	119	109	91.9%
	欧州	107	97	90.3%
	中華圏	151	167	110.6%
	東南アジア他	52	53	102.9%
	直接輸出	3	3	89.0%
	計	555	546	98.4%
その他	日本	133	182	136.7%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	35	7	20.5%
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	1	—	—
	計	169	190	112.0%
消去調整他	日本	20	15	76.6%
	米州	—	—	—
	欧州	—	—	—
	中華圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直接輸出	5	0	2.3%
	計	24	15	62.2%
合計	日本	1,406	1,424	101.3%
	米州	389	344	88.3%
	欧州	599	527	88.0%
	中華圏	786	686	87.2%
	東南アジア他	339	317	93.6%
	直接輸出	11	5	41.2%
	計	3,530	3,302	93.6%

(注1) AEC(車載事業)を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第2四半期累計の連結セグメント別売上高実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC(電子部品事業)および消去調整他の2019年3月期第2四半期累計を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業(本社直轄事業)傘下の一部をSSB(社会システム事業)に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期第2四半期累計を新管理区分に組み替えて表示しております。

(3) 連結セグメント別営業利益実績

(単位：億円)

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期比
IAB	333	276	82.7%
EMC	46	7	14.6%
SSB	△22	4	—
HCB	72	69	95.8%
その他	△16	10	—
消去調整他	△95	△108	—
合計	318	257	80.8%

(注1) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期第2四半期累計の連結セグメント別営業利益実績は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期第2四半期累計を組み替えて表示しております。

(注2) 2018年10月における経営管理区分の見直しにより、その他事業 (本社直轄事業) 傘下の一部をSSB (社会システム事業) に含めて開示しております。これに伴い、2019年3月期第2四半期累計を新管理区分に組み替えて表示しております。

(4) 期中平均レート実績

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期比
米ドル	109.5	109.2	△0.3
ユーロ	129.5	122.0	△7.5
人民元	16.7	15.9	△0.8

(5) 連結セグメント別売上高予想

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
IAB	3,918	3,430	87.5%
EMC	1,031	900	87.3%
SSB	750	840	112.0%
HCB	1,155	1,170	101.3%
その他	417	340	81.5%
消去調整他	54	20	37.2%
合計	7,326	6,700	91.5%

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別売上高は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(6) 連結セグメント別営業利益予想

(単位：億円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
IAB	629	480	76.3%
EMC	82	20	24.5%
SSB	58	75	130.1%
HCB	130	135	103.6%
その他	△5	0	—
消去調整他	△221	△260	—
合計	673	450	66.9%

(注) AEC (車載事業) を非継続事業に分類したことに伴い、2019年3月期および2020年3月期予想の連結セグメント別営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額に組み替えて表示しております。また、EMC (電子部品事業) および消去調整他の2019年3月期および2020年3月期予想を組み替えて表示しております。

(7) 期中平均レート予想

(1外貨当たり 円)

	2019年3月期	2020年3月期 予想	前期比
米ドル	110.7	107.1	△3.6
ユーロ	128.8	119.5	△9.3
人民元	16.5	15.3	△1.2